

◆狭山市野球連盟のあゆみ（令和元年度～）◆

<p>令和元年度</p>	<p>A1 クラスは Flyers、A2 クラスは WILD HOGS が優勝を果たす。          会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、Flyers と八千代工業が決勝に進出、Flyers が 2 年連続優勝を飾る。          B1 クラスは P・B、B2 クラスは西武商事が優勝。          C クラスのリーグ戦は、C1-1 が熱血！リベンジャーズ、C1-2 はオール狭山、C1-3 は HUSTLE がそれぞれ優勝を飾り、C2-1 は SPINACH、C2-2 は BATS が優勝を果たした。          第 6 回成年大会は、日程の関係で中止。          中学大会は、優勝・入間野中（狭山市）、準優勝・狭山台中（狭山市）。          A1 リーグ最優秀選手：小山尚直暉（Flyers）、A2 リーグ最優秀選手：立花康祐（マンキーズ）。</p>
<p>令和 2 年度</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年間事業計画で予定していた各クラスリーグ戦、狭山選手権大会、成年大会、中学大会を全て中止とした。          代替大会として、令和 2 年 9 月からクラス別トーナメント大会を実施し、A1 クラスはエクスプレス、A2 クラスは第 3 野球部、B1 クラスは西武スティーラーズ、B2 クラスは狭山メジャーズ、C1 クラスは Niceguy、C2 クラスは伸和会野球倶楽部がそれぞれ優勝を飾った。          恒例の納会は、コロナ禍の影響により自粛することとした。</p>